



発行者 南河学園

発行責任者 園長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

Eメール: info@nankagakuen.jp

広報委員会

学園にプロ野球選手が やってきた!



憧れのプロ野球選手

今村選手慰問

12月8日に読売ジャイアンツの今村選手が南河学園にランドセルを寄贈して下さるために来園されました。初めに学園野球部に野球教室を開いて頂きました。児童はやる気満々でしたが、初めて会うプロ野球選手という事でとても緊張している様子でした。今村選手から積極的に声を掛けて頂き、中学生のボールを受けて下さって児童はとても良い顔をしていました。児童から今村選手の本気のボールが見たいとの要望があり、快く引き受けていただきました。バッター

ボックスから見るプロ野球選手のボール「はやー」「絶対バットに当たらんやん」など、とても驚き喜んでいました。

次に多目的ホールにて交流会をさせて頂きました。クイズや質問コーナーがありとても良い雰囲気でした。クイズコーナーで正解した児童には豪華景品を用意して頂きとても白熱していました。今村選手に、野球の事や奥さんのことまで様々な児童からの質問に答えていただきました。最後にランドセルの贈呈式を行いました。来年から小学校に通う年長児童が今村選手からピカピカのランドセルを頂き、とても嬉しそうにしていました。



やまで質問まで 質問まで

綺麗な公園に...

町内清掃

12月1日に小学生児童が町内清掃に参加しました。中学生は学校のクラブ活動の一環として参加しました。いつもみんなが遊ぶ若草公園で、沢山の落ち葉を一生懸命にみんなで協力して拾いました。最初は大量にあった落ち葉もみるみるうちに少なくなってきました。「先生見て」「めっちゃ拾ったやろ」と袋の中に入った落ち葉を職員に見せる児童がいました。町内清掃を終えるとみんな疲れた表情をせず、「いつもみんなで遊ぶ公園が綺麗になって良かった」と笑顔で話していました。

いつもありがとう

レオクラブ慰問

12月8日に、大阪大谷大学志学台レオクラブのお兄さん、お姉さんが来て下さり、児童にカード作りやレクリエーションを用意し、楽しませて下さいました。手作り

カードでは、クリスマスケーキを描いたり、シールを貼ったりと、児童それぞれの個性が出る作品となりとても嬉しそうでした。レクリエーションでは、風船リフティングやアニマル鬼ごっこ等、児童たちは夢中に遊び寒さを忘れるくらい盛り上がる一日となりました。



手作りのカード

ようこそ 大山太徳さん



素晴らしい歌声

大山さんライブ

12月15日に大山さんのライブが南河学園で行われました。羽曳野荘、若江学院の児童が来園され大山さんも一緒にカレーを食べながら交流し、その後ライブを鑑賞しました。ライブでは本園の女兒がうちわで「大山太徳さん」と可愛くデコレーションしたグッズを作った準備していたものを持ち、大山さんの関係者の方からペンライトもお借りして、みんなで曲に合わせ

子どもは風の子 元気な子!

未来っ子カーニバル

12月22日大阪府遊技業組合連合会青年部会様より、未来っ子カーニバルに招待して頂き、総勢87名で東和薬品MCTドームに行きました。バスを降りると大勢のスタッフの笑顔に迎えられ、児童はほんの少し恥ずかしい気持ちとワクワク感でいっぱいになったことでしょう。スケートリンクにドレスをまとったお姉さんたちが入場し、開会式が始まりました。音楽に合わせて軽やかに滑る姿を児童はキラキラした目で見入っていました。スケートリンクの上を寒さで頬を赤らめながらもおかまいなしに滑る児童や、フェイスペイントのブラスで頬にクリスマス風の絵を描いてもらう女兒もいて、お互い顔を見合わせて嬉しそうでした。昼ごはんには唐揚げやラーメン、フランクフルト、お好み焼きなど様々なメニューの出店が並び、スケートを見ながらお腹いっぱい食べました。楽しい時間はあっという間で、帰りのバスの中でも楽しかった出

来事を話ながら学園に帰りまし
た。



いっぱい滑れたよ

欲しかった プレゼント



素敵なケーキ！！

クリスマス会

12月24日の夜、児童は「先生！
明日起きたらプレゼントあるん
やんな！」と満面の笑みでした。
幼児部屋では、職員から「早く
寝ないとサンタさんは来ない」
と教えられた児童は「そーなん
や！」といつもより早く眠りに
つきました。学童では、ソワソ
ワして中々寝付けない児童もい
ました。25日の朝「先生みて〜！
」「欲しかったやつや〜！」と興
奮。ゲームのカセットやプロ野
球カード、シールやぬいぐるみ
などが届き、大喜びでした。早
くに着替えや朝食を済ませ、さっ

そく遊んでいました。夜のクリ
スマス会では、株式会社エニシ
ンさんから頂いた大きなケーキに
「うわぁ〜すごい！」と目が
輝きます。みんなで食べられる
よう切り分けると、サンタさん
が登場し、プレゼントが配られ
ました。その後、みんなでシャ
ンメリーを開けて乾杯し、美味
しいケーキを頬張りました。お
腹がいっぱいになると、幼児の
出し物で『あわてんぼうのサン
タクロース』の歌が披露されま
した。大きな声で歌い出すと、
音楽に合わせて踊りだす2歳児
に笑顔で包まれました。その後
は3つのゲームを楽しみ、思い
出に残る一日になりました。

ピカピカ大掃除

大掃除



サンタさんありがとう

12月26日は朝から、児童も職
員もみんな揃って大掃除をしま
した。年末に向けて、この一年
で溜まった汚れを綺麗に落と
します。雑巾やスポンジ、歯ブラ
シを使って細かい所まで丁寧
に磨いていきました。「先生見て！
綺麗になったで！」と目を輝か

せて、自慢気に報告する児童た
ち。廊下、窓、洗面台にペラン
ダまで、積極的に「次、ここす
れば良い？」と聞きながら掃除
に取り組みました。学園も気持
ちもピカピカに、新年に向けて
準備をしました。



お腹いっぱい 幸せだなあ

B級グルメX慰問

12月29日にB級グルメの会
みなさんが来て下さいました。
牛タン串、唐揚げ、焼きそば、
肉吸いうどん、ロンケポテト、
チーズハットグ、ベビーカーテ
ラと沢山の種類の出店がありま
した。児童は「美味しい〜」
「7回もおかわりしたで」とお
腹いっぱい満たされるまで食
べました。B級グルメの会の方々
も帰りに「楽しかったです」
また来年も来てあげたいです」
と喜んでいました。



お腹いっぱい

パンダパンダ

餅つき



正月の雑
煮用の小
餅です。

12月30日小雨の降る中、地下
駐車場で餅つきをしました。十
分に蒸された餅米が石臼の中
に入れられ杵で餅米をすりつぶ
す。徐々に粘り気が出てきます
と徐々に粘り気が出てきます。
取り手の合図でつき手の腕に力
が入り、「よしよし〜よしよし〜」
の掛け声に合わせて軽快なリス
ムを刻みながら餅がつき上げら
れていきます。一つ目の餅は鏡餅
用に大きく丸く形が整えられま
す。次の
臼からは
正月の雑
煮用の小
餅です。
女性職員によって手際よく丸め
られもち箱に並べられていきま
す。途中、つきたての餅にきな
粉をまぶして児童におやつとし
てふるまわれ、柔らかい餅を口
にした児童からは「美味しい」
と笑みがこぼれました。その後、
希望する児童は餅つきを体験し
ました。子供用の杵とは言えそ
こそこの重さがあります。思わ
ず「重たぁ」と声がこぼれます。
男性職員に補助してもらいな
が「よしよし〜よしよし〜」と
杵にへばりつく餅に苦戦しなが
ら年末の風物詩を体験しました。

今年も最後

除夜の鐘

12月31日大晦日、夕食に年越
しそばを食べ、コタツでぬくぬ
くとしながら年末のテレビ番組
をまったりと観た後、阿弥陀寺
で除夜の鐘をつきました。児童
は0時前に境内に集まり地域の
方々と一緒に新年を迎えます。
お寺から焼き餅や蕎麦を頂き、
「美味しい！」「早く新年にな
らないかなあ」とワクワクして
いました。新年を迎えた瞬間、
児童は互いに「明けましておめ
どうございます。今年もよろ
しくお願いします」と口々に挨拶
をかわしました。



ゴーン！！

ほっと一息

お正月限定で談話室にテレビゲー
ムを用意します。「1回させて」
と職員も参加。1回だけのつも
りが児童に負けると「もう1回」
と熱が入ります。「大人げない」
の声も気にせず児童より必死に
なる職員でした。

新春お正月行事特集！

祝賀式

1月1日に祝賀式が行われました。児童は新しい服に身を包み、友だちや職員に「明けましておめでとうございます」と挨拶をしていました。いつもと少し違う挨拶に照れ臭そうにしていました。

お年玉は順番に一人ひとりに配られ、児童は「ありがとうございます」と満面の笑みで受け取りました。

食卓にはおせちと一緒に、ひとつひとつの食材の云われを書いた説明書が置かれました。児童は「えびって長生きするって意味なんや。じゃあいっぱい食べようっ」とおせちを堪能していました。

新しく始まる令和2年。これから始まる楽しいことや嬉しいこと、ときには悲しいことにも、児童と一緒に分かち合えたらと思います。



豪華なおせち

バザー

1月2日に多目的ホールにてバザーが行われました。毎年新年祝賀式で児童一人ひとりにバザー用の金券をもらいます。今年も児童がホールに入ると「わあ。今年は何を買おうかなあ」と児童の声が聞こえてきます。

園長先生から毎年バザーに協力して下さる退園生の方が紹介された。今年は輪投げとコイン落としのゲームを用意して下さりました。バザーが始まると、金券を手にした児童が「これも欲しいなあ。あれも欲しいなあ」と悩み考えながら商品を購入していきます。おやつやおもちゃの詰め合わせの福袋もあり、「中身何が入ってるのかなあ」と不思議そうにしている児童もいました。今回の食事は肉うどん、唐揚げ、焼きおにぎり、パンケーキが用意され児童は順番に好きな物を選び食べていました。退園生のコイン落としは大盛況で、みんな夢中になってコイン落としで遊んでいました。お腹いっぱいでお腹の沢山の袋をぶらさげ児童の沢山の笑顔が見られました。



グループ外出
1月3日、4日と2日に分け、児童少人数のグループになり、職員付き添いでそれぞれ行きたい場所を決め、外出しました。外出の小遣いに、お年玉をお財布に入れて「映画を観ようかなあ」「おもちゃも買えるかなあ」とワクワクしていました。



どれも美味しかったね

幼児グループは児童5人と職員2人で電車に乗ってアリオ八尾に向かいました。電車の中では、「お昼何食べよう」「ラーメンもあるかなあ」「ちよつと寒いけどアイスも食べたいなあ」と会話弾みます。到着すると、まずは欲しい玩具を選びます。プラレールにロボット、ぬりえにリカちゃん人形など、様々な物を購入しました。職員から「おもちゃを見て、お昼ご飯を食べたらまた少しおもちゃを見て、デザートを食べ帰ろうね」と大まかにスケジュールを伝えられていた事を児童はしっ

かり覚えていて、「また後で買えるし、ご飯食べよう」とフードコートでそれぞれ好きな物を食べました。ラーメンや、オムライスのお子様セット、お好み焼きに焼きそばと口の周りにたくさん付いてもお構いなしに頬張っていました。その後また玩具を購入し、おやつはミックスジュースとケーキを食べました。「おいしい」とペロッと完食してしまいました。

帰りの電車は運転手さんを見に、1番前の車両に乗り込みました。電車が大好きな6歳の男児は興奮しながら、「ぼくも早く走らせたいなあ」と購入したプラレールを見つめていました。「ぼく、電車の運転手さんになりたい！」とニコニコ笑顔で電車を降りると、同じ車両に乗り合わせた駅員さんに「いっぱい勉強して車掌さんになってね！」と声を掛けられ「うん！」と満面の笑みを見せていました。



新年互礼会



いっぱい食べたね

冬休み終盤に差し掛かった1月6日、冬休み最後の学園行事になる新年互礼会が開かれました。班ごとに、児童と職員ですき焼きを囲み、肉や野菜、豆腐などたくさん用意していた食材がどんどん口の中へ送られていきました。

お腹も満足した頃、児童お待ちかねのビンゴ大会が始まりました。カーテン裏には景品が隠されており、司会者が景品を紹介すると、皆の顔つきが真剣な表情に変わりました。なかなかビンゴにならない児童もいましたが、めげずにビンゴカードとにらめっこをし、無事全員景品をゲットできました。



無病息災を願って

大とんど

1月12日、国分中学校にて大とんどが行われました。現地に到着すると大とんどは既に点火しており、持ち寄られた門松やしめ縄などが燃え上がっていました。財布を持って参加した児童は地域の方々が用意したフランクフルトとお雑煮を購入しさっそく頬張ります。「お餅おっかしい！」と言いながら、児童たちはペロリと完食しました。その後は、体育館で合唱や太鼓の演奏を見ました。合唱団の方々が歌う『パプリカ』は舞台の前に出て踊っても良いとのこと、児童たちも前に出て、ニコニコ笑顔で踊りました。太鼓の演奏には、学園の児童も1名メンバーとして参加し、身体の芯まで響く素晴らしい演奏を魅せてくれました。



美味しかったね

立派な晴れ姿

成人式

今年6名の退園生が新成人として学園に顔を出してくれました。本園からも男子地域小規模で生活

する大学生が成人を迎えました。男子はスーツをピシッと身にまとい、女子は綺麗な着物を着て新成人に相応しい姿でした。園長先生に近況報告と挨拶した後は、児童や職員とも久々の再会を懐かしむ姿が見られました。小学生の児童は久々に会う退園生の晴れ姿を見て「成人おめでとう」と声をかけ微笑ましい場面も見られました。20歳を迎え、しっかりと自覚と責任を持ち今後の活躍を期待したいものです。



成人おめでとう

子どもたちの喜び

柏原市一日里親

1月18日、柏原市社会福祉協議会主催による一日里親招待がありました。武田塾と合わせて18名の児童が、応募してくださった柏原市内の里親さんの自宅などで家庭体験として夕方まで過ごさせて頂きました。緊張気味に出かけていく児童もいましたが、帰園時には笑顔を見せてくれました。「お寿司を家で作った」「皆でパーベキューをした」「楽しかった」「また遊びに行きたい」など喜びの声を児童から聞き、とても良い時間を過ごしたんだな思いました。

本園で生活していれば中々経験できないことを経験させて頂き、また里親さんからも「一日で終わるのは寂しい。これからも関わりを持たせていただきたい」と言った嬉しい言葉を頂き、わずか半日の行事でしたが関わってくださった有難みを感じました。



お世話になりました

知らなかった裏側発見

USJお仕事体験

1月25日に合同会社ユー・エス・ジェイ様よりご招待頂き、USJのお仕事体験をしました。児童は初めて知るUSJの裏側にドキドキワクワクしており、前日から「明日楽しみやわく」と話していました。担当したグループではUSJで飾られているフラワーアレンジメントを製作する仕事を体験しました。USJは季節やイベントによって花を植え替えていること、造花と生花を使い分けていること等を写真を添えて教えて下さり、児童は真剣に話を聞いていました。その後、実際にアレンジメントをしてみようということで、1人1鉢の植木鉢を前にそれぞれ個性を出したアレンジメントを作りました。

USJ内を散策し、教えてもらった造花や生花を見つけては「あ！これさっき見たやつ！」と、嬉しそうに話す場面もありました。この経験を通して児童は学んだことを将来に活かして欲しいと思います。



貴重な体験

鬼は外！福は内！

節分

2月3日に節分の行事がありました。幼児は、数日前から「ほんまに鬼来るんかな」「こわいなあ」とソワソワしていました。当日、新聞紙を小さく千切って丸めて豆を作りました。「鬼をやっつけよう」と精一杯、指先に力を入れて固い豆を作ります。そして夕方ついに鬼がやってきました。怖くて泣いてしまう児童も「鬼は『そー！』と果敢に立ち向かう児童、逃げ回る児童とそれぞれでした。鬼が逃げていくと、みんなほっとした様子でした。6歳の女児は、泣きながら鬼について行き抱きついていました。後々話を聞くと、最初は鬼だと思って怖かったけれど、鬼が男性職員だと分かり安心したそうです。夕食では、退園生から頂いた恵

方巻と、いわし、福豆をどうして食べるのか等、節分のいわれの話が聞きました。その後西南西を向きながら、静かに恵方巻をほおばりました。



いつもありがとう

美味しくなあれ

バレンタインお菓子作り

2月9日に、バレンタインデーに向けてお菓子作りをしました。今年女子小規模含め計12人の女児が参加しました。当日までに何をやるか、どんな材料が必要か、いくら費用がかかるのか、それぞれが計画を立ててお菓子作りに挑みます。当日は職員が手伝いながらチョコチップクッキーやカップチョコなどを作りました。上手に出来るか不安になりながらも「おいしくなあれ」と楽しく取り掛かりました。作り終えると、ラッピングに移ります。慣れない手つきですが目はとても真剣です。ラッピングを終えると、後片付けも忘れず自分たちで行います。年一度のお菓子作りで児童の愛情たっぷりのお菓子が出来上がりました。



沂山できたよ

95回目の誕生日

創立記念式典

建国記念日の2月11日は社会福祉法人南河学園の創立記念日。今年95回目を迎えます。朝の気温は低かったのですが、晴天の陽ざしに恵まれた一日となりました。1部の式典では、法人に対して物心両面わたりご協力頂きました2団体、3個人の方々に特別感謝状が理事長より贈呈されました。また、永年勤続の職員15名にも感謝状が贈られました。



厳肅な式典

2部の地域交流会の準備の間に児童らは保育園グラウンドにて柏原BBS会の皆さんに用意して頂いたたこ焼きとフランクフルトを食べながら交流会が始まるのを待ちました。地域交流会ではお話しサークル、プーさんの方々の南京玉すだれのショーと1メートルほどある大きな絵本で『じごくのそとへ』の読み聞かせがありました。音楽と滑稽な口調に合わせて玉すだれが変化するたびに歓声が上がりました。絵本の読み聞かせは、三味線や太鼓の音が効果音となり、児

童は食い入るように絵本を見つめ読み手の声に聞き入っていました。その後は、メルティンクソウルさんのコンサートです。今年は皆で楽しむ企画が用意されていて、小学生高学年は会場にリコーダーを持参して授業で習った『パプリカ』の曲と一緒に演奏しました。低学年児童や幼児は会場の前へ出て演奏に合わせて振り付けのダンスを披露しました。歌って踊ってお腹が空いた頃には昭和町壮年会の方々に準備して頂いた豚汁と理事の方々に用意して頂いたみたらし団子でお腹を満たしました。理事長先生、園長先生の話の通り、地域の皆さんに支えられていると実感できる行事でした。

特別感謝状贈呈先(順不同)
大阪柏原ロータリークラブ様
B級グルメの会様 長谷川香様
山口はるみ様
水崎一允様



みんなで大合唱

たこ焼き職人

班調理実習

2月15日に中学生1名、小学生4名の班で昼食を作りました。メニューはたこ焼き、ポテトサラダ、フルーチェです。1週間前から

「先生、来週の調理実習何するん？俺、たこ焼きがいいな！」「私はフルーチェ食べたい！」「とわくわくしていました。当日は皆で近くのスーパーに材料を買いに行き、調理実習開始です。「俺々切る！」「ぼくはウインナー切る！」と、やる気満々です。実際に切ってみると中々上手に切れず、「難しい！」「声が上がります。なんとか材料を切り終え、いよいよたこ焼きを作ります。「もうひっくり返していい？まだ？」とそわそわしています。職員より合図が出ると一斉にひっくり返していきます。「先生へたくそー！」「と笑ったり、低学年が高学年の児童に対し「上手！たこ焼き職人！」と褒めたり、楽しくたこ焼きを作ります。また、「ウインナーって普通に焼いても美味しいねん」と、たこ焼きの中に入れるウインナーを横の小さな鉄板で焼き始める児童がいまいました。中学生女兒が「それサイドメニューやん！」とツッコミを入れ皆が笑いました。たこ焼きも焼き上がり、皆で一緒にたこ焼きを頬張ります。「しあわせー！」「チー！ス入ってる！美味しい！」などと団らんの時間を過ごしました。様子を見に来た別の班の職員に味見をしてもらい「おいしい」と褒められ満足気な児童。最後にフルーチェを食べ、お腹も心も満たされた昼食でした。



上手に剥けたね

雨の中走り切った

柏原シティキャンパスマラソン

2月16日に柏原シティキャンパスマラソンが大阪教育大学柏原キャンパス内にて開かれました。毎年高学年以上の児童から出場者を募り大会に参加しています。今年も中学生男子の部1名、小中学生女子の部3名、小学生12名が出場しました。昨年の11月頃から地域の公園内や学園周りを走り大会に向けて頑張ってきました。



雨の中激走

当日は天候に恵まれず大雨の中での開催となり、16人の選手は雨に打たれながら走り切りました。「雨の中嫌やなあ」と言いながらも、スタートが近づくと、「緊張してきた！走れるかな」とドキドキいざ走り出すと顔はキリッと変わり、真剣モードです。「がんばれ！」「ファイター！」と職員や高校生もたくさん応援に来てもらい、それに応えるように選手たちは笑顔を見せてくれました。無事完走した後、「雨、滑りそうになったわ。」「止まりそうになった。」と話していました。前回よりも大幅に記録を更新した児童ばかりで、「タイム、去年より速くなった！」と喜んでいました。雨の中本当によく頑張りました。

引退試合

ラビースチャリティフェスタ

フットサル大会

2月24日に全日本不動産協会主催のフットサル大会が久宝寺にあるノアフットサルステジで行われました。6年生にとっては最後の大会。試合前から意気込み大会に挑みました。武田塾、生駒学園、羽曳野荘、高鷲学園、若江学院、南河学園の6チームが総当たりで試合を行いました。初戦の羽曳野荘戦は1対3で惜しくも敗戦。しかし失点してもキーパーを中心にみんなで「1点返そう。」と声をかけあい励まし合いました。みんな一生懸命プレーしましたが、6位という結果に終わりました。午後のPK大会ではキーパーのファインセーブも虚しく、初戦敗退となってしまいました。



よく頑張りました

試合後、悔し涙を流す児童や、お互いを励まし合う児童と沢山の表情が見られました。6年生にとってはこの試合で引退となりましたが、この大会での貴重な経験を今後の自信に繋げてほしいと思います。

ヘアモード散髪奉仕

ヘアモード散髪奉仕

今年度も一年間ヘアモード様より児童の散髪をして頂きました。2ヶ月に1回ほどのペースで実施して頂き、児童は「思い切ってパツサリ切ろうかな」と雑誌を見て「こういう風に切ってもらおう」と思ってたねんけどどう思う?」など、ヘアモードのお兄さん、お姉さんに散髪してもらったことをいつも楽しみにしています。切った後は満面の笑みで職員の方に帰って来て「めっちゃ可愛くしてもらった!」「シャンプー気持ち良かった!」と話していました。また児童の間でも「似合ってるよ」と褒め合う場面もありました。



初めて触れる本場の英会話

英会話ボランティア

1月18日から毎週土曜日に宮本様が児童に英会話を教えに来て下さるようになりました。このボランティアは宮本様がアメリカで35年間生活し、その生活で培った英語を活かしたいというお話を頂き実現しました。小学生の中から希望者を募り、計13名の児童が参加

することにまりました。左胸に紫色のリボンで作った名札を付け、用意して頂いたノートと単語帳に自分の名前を書いたら、授業スタートです。まず初めに「A」から始まる単語を教わりました。ホワイトボードに書いた単語を単語帳に書き写し、宮本様のネイティブな発音を耳に入れます。1年生は英語を書くだけで難しそうに思いましたが、慣れていくにつれ「綺麗に書けた!」「AUNTって、蟻って意味やねんて!」と楽しんでいく様子が見られました。高学年の児童は宮本様が書く発音記号まで写し、読み仮名も振っていました。英会話ボランティアが終わった後、児童らは談話室に置いてある英語の絵本を見て「これ、単語帳に書いていこうや!」と誘い合い、単語帳をどんどん埋めていったり、ノートに英語を書く練習をしたりと積極的に学ぶ姿がありました。

編集後記

育み新聞第5号が出来上がりました。令和元年度最後になります。4月から新しいメンバーによりタイムリーな情報を皆様にお届けさせて頂きました。

次年度もよりよい育み新聞を作成できるように取り組んで参りますので、今後どうぞ宜しくお願い致します。

広報委員会一同

ご寄附・ご慰問ありがとうございます

R 1. 12. 1 ~ R 2. 2. 29 敬称略・順不同

- 全国シャンメリー協同組合・文屋代表木下豊・ブランシェタカギ・有限会社フリーマーケット123
 林義男・大阪志学台レオクラブ・読売巨人軍今村信貴・植村真一、弘美・大山太徳
 有限会社シリウスケアサービス辻井正徳・松田食品株式会社松田浅三・石橋義人・平野治男
 南里明美・卸侑紀ジェム株式会社水口浄治・PORTO BELLO猪口・柏原市更生保護女性会・中野広也
 NPO法人ふーどばんくOSAKA・株式会社サン・フレパー・枚方なでしこ会・国際ソロプチミスト大阪-柏原
 株式会社チュチュアンナ・谷口歯科院長谷口健詩・大木恭司・松村美和子・乾宗恵・長尾利明
 大阪レッグニット卸商協同組合・大阪本場青果卸売協同組合・一般社団法人日本出版クラブ
 岡本株式会社代表取締役社長岡本哲治・山本光明・阪神設備代表者山城元治・文珠紀久野・高坂修輔
 大阪府遊技業組合連合会青年部会・天野映・圓山敬子・株式会社山本商店
 日本鏡餅組合理事長樋口元剛・株式会社万代・生命保険ファイナンシャルアドバイザー大阪協会
 WFWP大阪第14連合会・山本商会山本茂人・株式会社河内屋・松浦電機システム株式会社
 株式会社エニシ代表取締役大庭慎司・塚本雅子・公益財団法人クジラ匠育英会
 株式会社日本アクセス・明建工業株式会社・李 相洙・B級グルメの会金城旭
 マルイシ運輸株式会社次長木村靖宏・読売新聞東京本社世界の野球グローブ支援プロジェクト
 吉村公一・宮本規子・小山君代・国分元気・大県神社
 公益財団法人全日本不動産協会大阪府本部中央支部・北田裕美・西村裕子
 堅下南小学校・岸田直子・公益財団法人資生堂社会福祉事業財団理事長大矢和子
 公益財団法人日本財団会長笹川陽平・株式会社AOKI代表取締役社長諏訪健治
 ソフトバンク株式会社代表取締役社長宮内謙・公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団理事長齊藤善也
 一般財団法人H20サンタ・千房株式会社代表取締役会長中井政嗣・きらきら団
 株式会社ラミーコーポレーション代表取締役岸田洋平・株式会社少年画報社